

キッズみんなの日記

7月号

忘れていた梅雨を思い出したかのように、
やっと雨の予報が続く日が増えて参りました。
鬱陶しい時期ではありますが、道端で見
られるあじさいが雨に打たれながら美しく咲
いている姿を見ると、この時期ならではの景
色に心を動かされます。

キッズのみなさんは雨の時期でも元気に通
塾して下さり、「学校でプールが始まった
よー」など夏らしいご報告をして下さいま
す。楽しそうにお話をする姿にこちらでも顔が
ほころんでいるのが分かります。

さて、今月のみんなの日記は、お出かけし
た楽しかった話から、日常の話など、いろん
な目線から見た日記を書いて下さっていま
す。是非、楽しんでご覧いただければ幸いで
す。また、塾生のみなさんには、日々の日記
で何を書いていいか悩む場合にはぜひ、参考
にしていただければと思います。

優秀作品紹介

★日常の「コマ」を生き生きと★

ラーメン屋に行ったこと
六月一日にラーメン屋
に行きました。



子どものラーメンを
食べました。

おとうさんの

ラーメンをたくさんもらって、おかあさん
のラーメンももらってなんとかたべました。
ラーメンやの名前はやまおかやです。ラー
メンはとてもおいしかったです。

(小二 UFくん)

「なんとか食べた」という表現にお腹いっぱい
食べたことがよく表現されていますねー家族み
んなで美味しいラーメンを食べられて、とても良
い日になりましたねー

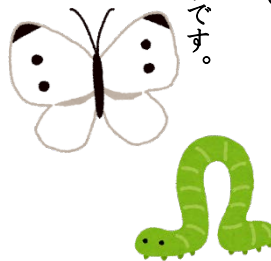
★★自分の思いを伝える★★

青虫

ぼくは、学校で青虫をかついています。青
虫は、気もちわるい
けどちようちよ
とかになるときれいです。

ちようとかは、
あんな青虫から
なるんだな〜と
思いました。

まだそだてて
いるので、もっと青虫とかを見ます。



(小三 SYくん)

青虫が蝶になることに対しての驚きを素
直な言葉で表現することができました。青虫か
ら蝶になるところ見てみたいですねー大事に育て
てあげて下さいねー

映画

今日はアラジンのえい画があるので親に
行きました。朝に録画したアニメーション
を観ました。

実写ばんの

ふきかえを観ます。

主な人物は、

アプー、ジャファー、

アラジン、ジャスミン、

ジーニーです。

悪役はジャファーで



蛇のようなもので催眠術をかけられる
人です。最後が感動しました。一つはジー
ニーを自由にさせてあげたからです。アラジ
ンは優しいなと思いました。

ジーニーは、笑わせているので面白かった
です。曲も楽しくて、心に残る曲でした。
すごく面白くて感動しました。

(小四 KYさん)

お話のあらすじと、自分の一番感動した
シーンを分かりやすく丁寧に書くことができました。
また、その時の感想も書いていて、素晴らしい
ですねー

カップヌードルミュージアム

きのうお兄ちゃんとお母さんと、お父
さんと、ぼくで横浜のカップヌードルミュー
ジアムに行きました。行って一番楽しかった
のは、チキンラーメンファクトリーです。
ファクトリー
とは、こなを
ねるところから
すべて自分で
作る体けんです。



チキンラーメンを
作る体けんです。
パックはぶつうの
パックに絵などをかいてそこに入れます。ラ
ーメンを作るのが初めてだったので楽しかつ
たです。また行けたらもう一回やりたい
です。

(小四 YSくん)

一番楽しかったこととどんな事をする場
所なのか、知らない人でも理解できるように分か
りやすく書いてくれましたーチキンラーメンを自
分で作るなんて、なかなかできない貴重な体験で
すねー

★★★出来事や気持ちを

より細やかに伝える★★★

運動会の組体操

ぼくは今日、待ちに待った運動会をし
ました。五年生のメインは組体操です。組
体操はむずかしくて、なかなか上手にいき
ませんでした。上手いかなかったのは、一
気ピラミッドです。一気ピラミッドはぶつう
の時間をかけて作るピラミッドではなく、
絵①のように



下三人中二人の
上で一人で
かがみ、絵②
のように下三人が
たてひざになり、
中が中ごしになり、
上が中二人の上に座ります。これがタ
イミングが合わなくて大変でした。で
すが、運動会では成功しました。

また組体操で色々なおもしろい技を
やりたいです。

(小五 ASくん)

描いてくれた絵を載せられないのが残念
ですが、文章ではわかりにくい部分を絵で分か
りやすくする工夫をしてくれました。冒頭の「待ち
に待った」という言葉も運動会を楽しみにしてい
た気持ちをよく表現できていますねー

運動会

今日は運動会でした。

今年は白組です。五年生になると、運
動会の係が始まります。わたしは放送
係になりました。放送係はリレーの実
きょうをしたり、CDを流したり、入退
場のアナウンスをします。リレーの実
きょうは、ずっとしゃべり続けな

いけないのでとても大変そうだと思いました。やる前は、言いまちがえたらどうしよう、実きようでできなかったらどうしようとか心配でした。でも、やってみると、楽しかったです。先生に、

「もうちょっとハキハキしゃべって。」と、言われて意識してしゃべると、二人の先生に

「上手。」

と言われてとてもうれしくなりました。やりがいがあるな、と感じました。

わたしが運動会の中で印象に残ったのは、最後の高学年リレーです。

同じ学年の友達もいたので、もうこれ以上出せないくらい、声を出しておうえんしました。結果、一位は黄、二位は白、三位は青、四位は赤でした。いよいよ、総合得点の発表です。わたしは優勝できる

ように

お願い

しました。

まずは

おうえん賞

です。

今年から、

保護者の

人が

プログラムについているおうえん賞

投票けんを出します。

今年のおうえん賞は白組でした。

そして、優勝は赤組でした。

おうえん賞をもらえたのはうれしかったけど、優勝できなかったのはくや

しかったです。

来年は小学校最後の運動会なので優

勝したいです。



(小五 UKさん)

自分の係について、どんな役割なのかを分かりやすく説明でき、係を実際にやる前と後の心境の変化を表現できました。来年の運動会に向けての意気込みもバッチリですね！

子ども会のつな引き

今日は、子ども会でつな引きをやり

ました。子ども会とはなにかというと、

名前そのままに子どもが集まる会です。

大人もいるけど、大人は決して、つな

きには参加しません。

そして、大人が

チームを決めて

いるので、

そのチームに

分かれて、

ほかの相手と

対戦します。

私のチームは、四回戦して、全勝しま

した。なので、私たちが圧勝一位でし

た。勝ってうれしかったです。

ただ「勝った」だけではなく、「圧勝」とい

うと強さがよく伝わりますね！他のチームを寄

せ付けず、全勝したところに「圧勝」という言葉が

ピッタリですね！

(小五 TYさん)



漢検

六月十六日(日)に、千葉大学(園芸学

部)の校舎で、漢検(日本漢字能力検定)

の六級を受けました。去年、梨ゼミで受け

た七級の漢字も

過去問題に

ふくまれて

いたので、

一応タブレット

の漢検アプリで、

七級の練習を



しておきました。

読みは全部できましたが、書きが終わっ

てから、ちがう所に気づきました。「群」を

「郡」とまちがえました。私はすごく後悔

しました。でも、それ以外は絶対大じよう

ぶなので、受かっていたら、次は五級なので、

明日からがんばっていいと思います。

(小六 TKさん)

受検する六級の問題だけではなく、七級の

問題も自分で必要と感じ、勉強できたことが素

晴らしいですね！次の五級に向けて頑張ろうとい

う意気込みもすごいです！応援していますよ！

最後の運動会

私は、六年生として、最後の運動会を

迎えました。私が一番心に残ったでき

ごとは、きば戦の大將として、他の赤組

のきばをひっぱっていったり、大きな

声を出しておうえんしたりしたこと

です。

団体戦の時、私以外のきばが全滅し

てしまい私たちはもう、向かっていく

しかないと思

いました。

でも、

白組は

逃げて

いって、

ずっと

追いかけて

いると、やっと

白組と戦えて、

私は、逆転勝利をしました。すると他の

きばはすぐくわいて、個人戦でがんば

ってくれました。すぐくわいしかったです。

そして、赤二、白一、一ひきわけで赤

組が勝ちました。すぐくわいしかったです



です。

絶対絶命のピンチにも関わらず、果

敢に攻めて行く姿勢がとても格好良いです

ね！最後の運動会に、悔いなく全力を出し切

ったことが文章から伝わって来ますね！

いとこの迎え

僕はこの日、羽田空港の国際線ターミナ

ルに、アメリカのジョージア州のアトランタ

に住んでいるということおばを迎えに行きま

した。

このいとこ達は二人兄弟で、上が小学三

年生で、下が

年中です。

いとこたちは

二か月強日本に

滞在する予定です。

まず、どんな

兄弟が説明します。

とにかくやんちゃな

兄弟ですが、とても頭がいいです。

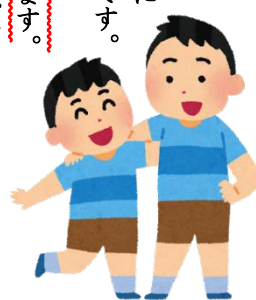
二人とも英語の発音がとても良く、長男

などペラペラです。(僕も頑張らなくちゃ)

このいとこ達と出かける予定があるので、

二か月間楽しみたいです。

(小六 Sくん)



英語がペラペラないとこに刺激を受けて、頑張ろうという心の声を〇で表現していて気持ちよく伝わりますね！きっと楽しい時間を過ごせたのではないでしょう。

●「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は、info@kikodai.com または、編集担当▼小川 y-ogawa@kikodai.com まで、hujyujy@kikodai.com まで、皆様のご意見を参考に、より良い紙面・作りに努めて参ります。